

済生会横浜市南部病院 paperChart 麻酔科ネットワークシステム 導入仕様書

1. 概要

- ① ネットワーク仕様：paperChart サーバー、paperChart クライアントともに、固有のローカル IP アドレスを備えたノードであること。
- ② サーバー仕様：paperChart サーバーは、各手術室の paperChart クライアントが生成する麻酔記録の統合的なデータ保存庫であり、電子カルテシステムから供給される患者属性、手術情報等とのデータ連携機能を担う。また、日本麻酔科学界提供の麻酔台帳システム（JSA-PIMS）をインストールし、運用できること。
- ③ クライアント仕様：paperChart クライアントは、フィリップス社の生体情報モニター「MX-800」および「MP90」からバイタルデータを取得し、診療行為を追記し、麻酔臨床データとして保存（印刷）できること。また、麻酔症例を JSA-PIMS に対しデータ送出できること。
- ④ JSA-PIMS 連携仕様：paperChart クライアントから送出された麻酔症例データを、JSA-PIMS 側から取り込み格納できること。また、蓄積されたデータを基に、学会報告等に資すること。

2. 「1-①」のネットワーク仕様について

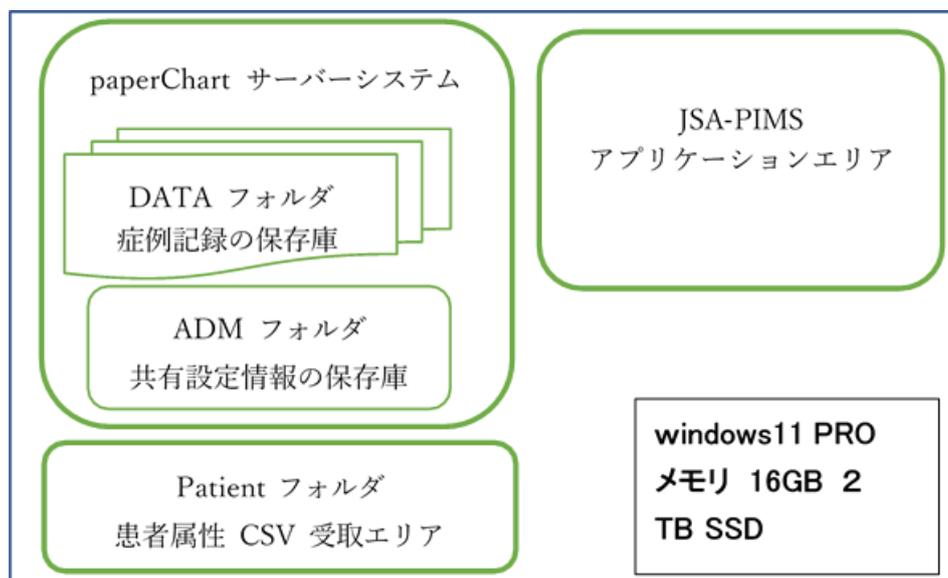
- ① サーバー、クライアントの各 PC は、最新の windows アップデートを実施したうえでローカルアカウントとしてアクティベート（OS 初期設定）する。PIN コードは別途定める。
- ② サーバー、クライアントの各 PC は、インターネットに接続しないが、IPV4 のローカル IP を設定した LAN 内ノードとして設置される（IP 等は別途定める）
- ③ サーバー、クライアントの各 PC は、互いに接続応答し、必要な領域を互いに共有する。



3. 「1-②」サーバー仕様について

- ① サーバー内ストレージの一角に Patient の名前で共有フォルダを設置し、患者属性、手術情報等を paperChart クライアントが読み込むことのできる csv の形式で保持する。
- ② ①の csv を生成する具体的方法については、貴院医事課殿と別途協議の上、必要十分な範囲で作成する。電子カルテ機能の拡張ではなく、Excel、VBA 等を活用しより柔軟な仕組みとする。
- ③ 各手術室内の paperChart クライアントで生成された症例データは、サーバー内に統合的に保管され、印刷・PDF 出力できること。出力形式については、別途協議の上決定する。
- ④ サーバー内に JSA-PIMS をインストールし、paperChart が生成する麻酔症例 XML データを取り込んで保持する。また、JSA-PIMS は学会への症例報告等に活用される。
- ⑤ 上記一連の機能を実装するため、windows11PRO、実装メモリ 16GB、SSD 2 TB のハードウェアを想定している。

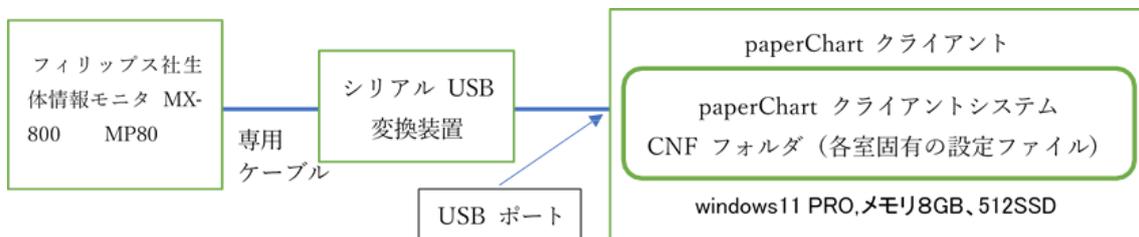
paperChart サーバー構成



4. 「1-③」 クライアント仕様について

- ① 各手術室の paperChart クライアントは、フィリップス社の生体情報モニタと 1 対 1 で接続する。
- ② フィリップス社生体情報モニタの専用ケーブルに出力されたシリアル信号は、クライアントパソコンの直前でシリアル USB 変換機にてインターフェイスを変換する。
- ③ シリアル USB 変換機は、ノイズ対策が施された機械を使用する。
- ④ paperChart クライアントで生成された症例データは、サーバーの DATA フォルダおよび自身の DATA フォルダに格納される。サーバーDATA 内に保存されたデータは、各部屋のクライアントに設定された suffix 番号で識別され、クライアントの DATA はデフォルト設定期間保持される（通常 28 日）。
- ⑤ 上記一連の機能を実装するため、windows11PRO、実装メモリ 8GB、SSD512GB のハードウェアを想定している。
- ⑥ シリアル USB 変換装置は、Humadata 社の絶縁型変換器高速通信対応装置「USB-013」を想定している。

paperChart クライアント構成



5. 「1-④」 JSA-PIMS との連携仕様について

- ① 最新の JSA-PIMS (ver 4.0) に対応するため、paperChart サーバーおよび paperChart クライアントに適切なバッチを充てる。
- ② 診療科、医師情報等のマスターデータを、JSA-PIMS と paperChart の間で整合的に保持する。
- ③ JSA-PIMS 向けの XML データは、各 paperChart クライアントからサーバーの特定領域に送出される。
- ④ 各 paperChart クライアントから送出された XML データは、JSA-PIMS のアプリケーション画面からデータをインポートする。
- ⑤ 学会提出ファイルの作成は、JSA-PIMS のアプリケーション画面から行い、別途インターネットに接続したパソコンから提出を行う。

6.拡張仕様について

「術前回診データベースシステム」は、麻酔科の部門基盤システムにとって重要な要素であるが、paperChart システムの初期構築、運用が始まり、システムが安定してから構想を進める。

初期構築する paperChart ネットワークシステムは、後々の部門システムの拡張性を考慮したものでなくてはならない。

以上

2025年8月1日
済生会横浜市南部病院
医事課情報システム係

済生会横浜市南部病院 paperChart 麻酔科ネットワークシステム 保守仕様書

1. 業務名

paperChart 麻酔記録ネットワークシステム保守管理業務

2. 業務目的

本業務は、済生会横浜市南部病院における手術室の麻酔記録ネットワークシステムの保守管理を行う業務である。

具体的には、paperChart ソフトウェアをコアシステムとして利用し、院内の電子カルテシステム及び日本麻酔科学会が開発した台帳管理システムと連携したネットワークシステムの保守管理業務を行うものである。

3. 履行期間

令和7年初期構築引き渡し日から1年間

4. 履行場所

済生会横浜市南部病院 中央手術室

5. 業務内容

- ① システムの 使い方支援、アドバイス
- ② 障害発生時の復旧支援
- ③ 訪問出張 点検 保守（年2回）
- ④ インシデント報告書 作成

6. 支払い条件

契約期間開始後、2か月以内。

以上